



通算才24号

1964~65-11-18

函館北ロータリークラブ

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12,30~1,330

第22回例会

本日のプログラム

“経営診断”(スライド使用) 大田秀雄君

司会 新会長 齊唱 “我等の生業”

ゲスト 杉崎郡作氏 市川芳夫君

ビジター 相馬哲平君 永野弥平君 渡会末吉君 長谷川権九郎君

中村清右衛門君 横田豊雄君 井ヶ田重造君 川端久雄君

河村定勝君 久下秋司君 氏家義也君 酒谷鉦五郎君

藤田清七君 小寺寛一君 (以上函館R.C.)

太泰康光君 富田恭君 石畑常四郎君 安藤定三君

小山欽司君 山内亮一君 小南武一君 三上純次君

出村喜作君 近江政太郎君 島田敬君 山口敬三君

山本他喜男君 国田芳郎君 戸田国雄君 (以上函館東R.C.)

会長報告

1. 去る15日登別グランドホテルで開催の才350地区才1・才2分区のインターシティ・ゼネラル・フォーラムに、私、遠藤副会長、飯田職業奉仕委員長、北村社会奉仕委員長の4名が出席しました。約150名集まり盛会でした。寿原ガバナーは釧路に公式訪問中であつたので、函館クラブの伊部バスター・ガバナーがフォーラム・リーダーとなり、約5時間に亘り活潑な討議と勉強が行われました。又次年度のフォーラムは函館と決まり、而も発足間もない我が北クラブがホスト・クラブの重大使命を与えられました。
2. R.I.会長より書面が来ております。“ロータリーに生きよう”のメッセージの日本訳等です。

ニコニコ箱

1. お誕生日おめでとございます。
北村実雄君 飯田貢一君 深瀬鴻一郎君

南カルフォルニア、更に多彩な街ロスアンゼルス、観光の街サンフランシスコ、そして最後に夢を持つた街シアトルで終る。我々はこの映画からアメリカのフロンティア・スピリットと、アメリカ国民の大いなる力を教えられたのである。

※ スピーチ “ 麵の話 ” 神原金一君

麵の起源は西紀前数千年、アジアで始められた。中国では古来種々の形状調理法の変遷を経て現在の麵になり、一方欧州へ伝わつたのはマカロニとして発達した。我国には奈良時代に唐から伝来した手法により手延素麵となり、うどんは唐菓子的一种として、当初麦粉のダンゴにアンを入れたのをコントンと呼び、次に形も名称も転じて現在の細い線状になり、うどんの名に包括された。この様に古い歴史をもち、夫々の形式で発達して来た麵の種類を製法上から分類してみると (1)圧力をかけて圧出す形式 (2)引き延ばす形式 (3)麵帯から切り出す形式、の三種に分けられる。

我国麵類の代表であるうどん、冷麦、ソバ、ラーメンは切出麵であるが、明治初期迄は総て手打ちであり、明治16年佐賀の真崎氏により製麵機が発明されて以来、麵は益々高級食品として賞用され、特に終戦からの食糧難には急速に発達した。然し反面、代用食という感じを与え、其の後あらゆる点が洋風化するに及び、日本古来の麵も斜陽視されたが、未だに小麦粉消費量の約38%の王座を占めて居り、近年機械のオートメ化により、生麵、乾麵から味付麵、蒸麵、油揚麵と進み、特に新時代の慾求に応じて、昨年来即席麵の大ブームを捲き起すに至つたことは、麵類がその加工度が多種であり、消化が良く、食品価値の高いことを証していると思う。

(才18回例会のスピーチで未完でしたが、今回掲載させていただきます。)

※ 出席率(前回分)

会員数30名 当日出席15名 他ク出席3名 計18名(60%)

※ 次回のプログラム

1. ゲストスピーカー 合同容器社長(社会事業家) 杉崎郡作氏
2. 映画 “ 挑戦 ” (日紡貝塚女子バレーボールチームの記録)

次回例会日 11月25日



第23回例会

本日のプログラム

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 松前丸就航に関して | 成田勇司君 |
| 2. 函館のイカについて | 野村宣一君 |

司会 遠藤 副会長 斉 唱 " それこそロータリー "

ゲスト 俣野純夫君 市川芳夫君

ビジター 木島茂君 他6名 (函館R.C.)

本間定次郎君 他8名 (函館東R.C.)

幹事報告

1. 例会事項変更

(1) 富良野R.C. 11月19日より3ビル3階を例会場に。

(2) 室蘭東R.C. 12月1日より例会場並に事務所を拓殖銀行に。

2. 俣野、市川、岩瀬三氏の入会手続が終了したので、次回より新会員として皆様に御紹介出来ると思います。

スライドによる" 経営相談 " 提供 大田秀雄君

1. " ミツバチ戦術。 (新しい商店経営)

ある家庭用電気器具店の記録である。この店は僅か10坪で年間3000万円の売上げがあつた。

坪当り年300万円とは素晴らしい販売能率である。その秘密は何か。

スライドによつて我々は詳細を教えられた。折り込みチラシ (半分は受取人払の返信用葉書である)、見込客名簿、個別訪問、無料修理サービス、商品展示会、使用法説明会、奥様族の中からのリーダーの把握、信用調査、家族カードの作製から誕生日のお祝まで。成程と感心しました。

2. 銀行マン (常務) ゴルフ大会で六田会員が入賞されました。何時もながらのお腕前おめでとうございます。(銀賞)

例会日変更通知

帯広R.C. 11月25日を11月22日に。

杉崎郡作氏に対する新会長の祝辞

杉崎さんの功績を御紹介します。氏の歩んで来た人生は、我々ロータリアンの" 四つのテスト " にことごとく合致していると思います。

才一の" 真実かどうか " について、杉崎さんは決して嘘を言わぬ人です。氏の言行はすべて真実であると言つて差しつかえないと思います。才二の" みんなに公平か " についてもその通りです。誰に対しても同様に接して下さい。これは氏の人柄が自然にそうさせていると言つて良いでしょう。才三の" 好意と友情を深めるか " について、私は杉崎さんと色々な会に同席することがありますが、氏が居ると非常に明るい雰囲気を感じます。好意と友情のあらわれであると思います。才四の" みんなの為にやるか " については論ずるまでもありません。氏は民生委員道支部長であり、又全国民生委員理事でもあります。

杉崎さんのお仕事は容器の会社です。この仕事は国民の消費生活の上に重要なものであり、その仕事を誠心誠意やつておられます。社会的使命を感じておられるからであると思います。

今日民生委員は全国で13万余ありますが、その約20%は民生委員を身分上のアクセサリーとしているに過ぎないと言われます。

杉崎さんは100%を真の民生委員にしたいと努力し、又なり得ると信じておられます。

杉崎さんは十数年以前に、社会事業に於いて藍綬褒章を受けておられ、最近更に全国で僅か3人と云う藍綬の副章もいただいております。この度の勲四等の叙勲は当然であります。

又杉崎さんは物事を極めて自然に考える人であります。そのことはお仕事の上に大いにプラスとなつています。社員の養育力も優れており、氏の社員に対する影響力は極めて大きいものがあります。

杉崎さんを我が北クラブのテレートリーに持つことは、我々の誇りであり、又たとえ氏がロータリー・フェロウでなくても (氏はお忙がしくて例会に出席す